

お客様各位

2017年9月吉日



## ASME BPVC 2017 対応に伴う変更について

拝啓

貴社ますますご盛栄のこととお慶び申し上げます。

平素は格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、表題の件、平成 29 年 7 月 1 日に ASME Boiler & Pressure Vessel Code 2017 Edition が発行されました。Section V Nondestructive Examination 2015 Edition から 2017 Edition への改訂にあたり要求事項に変更がありましたので、下記の通りご報告いたします。

よろしくご査収のほど、お願い申し上げます。

敬具

記

### 1. 内容変更の有無について

2017 Edition において 2015 Edition から変更があった項目を以下に示します。

- ・ Mandatory Appendix II Control of Contaminants for Liquid Penetrant Examination

以下の項目に変更はありませんでした。

- ・ Article 6 Liquid Penetrant Examination T-641 Control of Contaminants
- ・ Article 24, SE-165/SE-165M A4. Determination of Anions by Ion Chromatography with Conductivity Measurement

### 2. 変更内容について

- ・ II-641 ニッケル合金検査に使用する探傷剤の硫黄含有量上限が 1%から 0.1%へ変更。
- ・ II-642 オーステナイト系ステンレス鋼およびチタン検査に使用する探傷剤のハロゲン（塩素、ふっ素）含有量上限が 1%から 0.1%へ変更。
- ・ II-643 が新たに追加。前洗浄または各工程で使用する水が携帯可能な場合（例えば、飲料、ボトル、蒸留水、脱イオン水）、塩素と硫黄の分析の必要無し。

### 3. 変更の影響について

硫黄およびハロゲン（塩素、ふっ素）含有量の上限を 1%から 0.1%に変更した場合の検査および製品への影響はありません。2015 Edition 以降の分析方法で含有量が

0.1%(1,000ppm)を超える製品はありませんでした。なお、成績書の要求事項として記載していた濃度は1%(10,000ppm)から0.1%(1,000ppm)へ変更いたします。

スーパーチェック洗浄剤／除去剤 AS-TおよびAS-Tエアゾール450型はリッター缶、エアゾール缶として携帯可能かつ純水を使用しているため、ASME規格による分析の要求がありません。このため、2017 Edition 移行後のASME成績書発行はいたしません。

#### 4. 2017 Edition 移行時期について

2017 Edition 移行は2017年10月1日以降生産品での実施を予定しています。

以上